

令和4年度 公社等経営評価シート
(対象期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日)

概 要	名 称	公益財団法人宮崎県スポーツ協会		所在地	宮崎市大字熊野字鳥山1443番地12		
	電話番号	0985-58-5633		ホームページ	https://www.miyazakiken-taikvo.jp/		
	設立年月日	昭和47年3月29日	代表者	会長 春山 豪志	県所管部・課	教育庁スポーツ振興課	
	総出資額	35,000千円		県出資額	0千円	県出資比率	0.0%
	設立目的	宮崎県におけるアマチュアスポーツを統括し、これを代表する団体であって本県体育・スポーツの健全な普及発展を図り、県民の体力向上に寄与することを目的とする。					
	特記事項	宮崎県体育館、宮崎県ライフル射撃競技場、宮崎県総合運動公園有料公園施設の指定管理者である「宮崎県体育・スポーツ振興グループ（指定期間令和2～6年度）」を公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会とともに構成している。					

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度
①公社等のあり方見直し	効率的な組織・事業運営体制の構築	公益法人として全ての業務について円滑に推進している。	公益法人として全ての業務について円滑に推進している。	効率的な組織・事業運営体制の構築
②公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	令和元年度の事業の成果を踏まえ、関係機関と連携を図った。	令和2年度の事業の成果を踏まえ、関係機関と連携を図った。	関係機関等と事業内容の検討
	財務改善	協賛会員募集及び「チームみやざき応援グッズ」の販売等、財源確保に取り組んだ。	協賛会員募集及び「チームみやざき応援グッズ」の販売等、財源確保に取り組んだ。	自主財源確保の取組
	組織等適正化	公益法人として機能できる組織体制づくりを推進した。	公益法人として機能できる組織体制づくりを推進した。	適正な事務局組織・人員の確保
③県と公社等との関係見直し	人的支援	県職員派遣要否の検討 ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト企画運営業務を引き続き受託したため、業務量は昨年度と同程度のため、派遣者数(6人)に変更なし。	県職員派遣要否の検討 ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト企画運営業務を引き続き受託したため、業務量は昨年度と同程度のため、派遣者数(6人)に変更なし。	県職員派遣等の見直しの検討
	財政支出	補助・委託事業の見直しの検討	運営費削減に引き続き取り組んだ。また一層の効率的な執行を図った。	補助・委託事業の見直しの検討
④情報公開推進	ホームページ等での情報発信の充実	ホームページやフェイスブックの充実により、最新の情報を的確に提供できる体制づくりを推進するとともに閲覧者増加を図った。	ホームページやフェイスブックの充実により、最新の情報を的確に提供できる体制づくりを推進するとともに閲覧者増加を図った。	ホームページ等での情報発信の充実

	(人)	令和3年度				令和4年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	27	6	7	14	27	6	7	14
	常 勤	1	0	1	0	1	0	1	0
	非常勤	26	6	6	14	26	6	6	14
	職員数	7	6	1	0	9	7	1	1
財政支出等	(千円)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	(千円)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	県委託料	22,151	20,332	18,128	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	256,058	109,341	162,847	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	34,185	35,339	35,116	
	その他の県からの支援等	0							

事業名	事業内容	令和3年度	令和4年度	種別
		決算額(千円)	予算額(千円)	
①選手強化事業	国体選手・監督の強化事業	79,031	95,000	補助金
②世界へはばたけ！宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト	ワールドアスリート発掘育成プロジェクト事業	18,568	22,937	委託料
③チームみやざき強化アドバイザー招へい事業	県競技力向上対策基本方針に基づき本県競技力向上を図る事業	6,579	20,000	補助金
④国体選手サポート強化事業	スポーツメディカル推進事業・メンタルコーチ派遣事業	4,799	0	補助金
⑤みやざき県民総合スポーツ祭事業	みやざき県民総合スポーツ祭における各競技運営費補助事業	4,439	8,616	補助金

実施事業	① 競技力向上事業 ② 国民体育大会派遣事業 ③ みやぎ県民総合スポーツ祭事業 ④ スポーツ指導者養成事業 ⑤ 地域スポーツ振興事業 ⑥ スポーツ医・科学事業 ⑦ スポーツ顕彰事業 ⑧ スポーツ少年団事業 ⑨ 広報及び記録収集、活用事業							
	活動指標	指標名	算式(単位)	令和3年度			令和4年度	令和5年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
		① 県民のスポーツ実施率	県民意識調査(総合政策課)集計結果(%)	65	66	100.8%	65	65
② ホームページアクセス数の増加	平均月間HPアクセス数(件)	350,000	216,398	61.8%	350,000	350,000		
③ 国民体育大会総合成績	(位)	30位台	中止	-	20位台	20位台		
指標の設定に関する留意事項								

財務状況	正味財産増減計算書 (千円)				貸借対照表 (千円)			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	320,313	173,233	216,831	資産	198,325	273,409	237,940	
	326,427	164,156	216,815	流動資産	7,215	87,879	57,410	
	-6,114	9,077	15	固定資産	191,110	185,530	180,530	
	0	0	0	負債	6,615	78,886	48,542	
	0	0	0	流動負債	6,615	78,886	48,542	
	0	0	0	固定負債	0	0	0	
	-6,114	9,077	15	正味財産	191,710	194,523	189,398	
	0	683	141	指定正味財産	191,110	185,530	180,530	
	-6,114	8,394	-125	(うち基本財産への充当額)	191,110	185,530	180,530	
	6,714	600	8,993	(うち特定資産への充当額)	0	0	0	
	600	8,994	8,868	一般正味財産	600	8,993	8,868	
	0	-5,580	-5,000	(うち基本財産への充当額)	0	0	0	
	191,110	191,110	185,530	(うち特定資産への充当額)	0	0	0	
	191,110	185,530	180,530					
	191,710	194,524	189,398					

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名	算式(単位)	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
			目標値	実績値※	達成度(%)	目標値	目標値	
	① 自主財源率	(基本財産運用益+自己収益+事業収益-仕入高-期末棚卸高)/経常費用×100(%)	21.0	10.9	51.7%	21.0	21.0	
	※ 令和3年度 実績値の算式	(19,632円+21,566,000円+2,748,495円-1,003,750円-(-214,390円))/216,815,153円×100(%)						
② 管理費比率	管理費/経常費用×100(%)	16.0	3.7	177.1%	16.0	16.0		
※ 令和3年度 実績値の算式	7,942,563円÷216,815,153円×100%							
指標の設定に関する留意事項								

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等自己評価	公益財団法人移行11年目を迎え、県所管課と連携し安定した事業推進ができています。活動指数について、県民のスポーツ実施率は、目標を達成できた。ホームページアクセス数は、目標を達成できなかったため、全面リニューアルを行った。また、国体が新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、行われなかったため、達成度を測ることができなかった。自主財源率は、法人会計の収支相償を図るため、加盟団体負担金を免除したことにより目標を達成できなかった。				県所管部課二次評価 アマチュアスポーツの統括組織として、関係競技団体と連携し、本県の体育・スポーツの普及及び競技力向上に努めている。活動内容については、県民のスポーツ実施率が目標を達成しており、また、ホームページアクセス数は目標を達成できなかったものの、今年度中にホームページをリニューアルするなど、目標達成に向けた取組が評価できる。国民体育大会総合成績は大会自体が開催されず、達成度を測ることができなかったが、競技力向上のため、引き続き各競技団体等と連携した取組が必要である。財政内容については、負担金を徴収しなかったため、自主財源率が目標を達成できなかったが、管理費比率は目標を十分に達成しており、一定の評価ができる。引き続き自主財源の確保等、経営改善に努める必要がある。					
	評価 (A:良好, B:ほぼ良好, C:やや課題あり, D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営		評価 (A:良好, B:ほぼ良好, C:やや課題あり, D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
		B	B	B	B			B	B	B	B
	目標達成度					公社等改革推進委員会三次評価 活動内容については、目標を下回った指標はあるものの、県民スポーツの統括組織として、関係競技団体と連携しスポーツの健全な普及と競技力の向上に努め、県民のスポーツ実施率は目標を達成したほかホームページをリニューアルするなど情報発信にも努めており、一定の評価ができる。財務内容については、自主財源比率が目標を下回っているため、自主財源の確保など経営改善に努め、経営の安定化を図る必要がある。引き続き、2027年に開催予定の国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会を見据え、幅広いスポーツの振興や競技力の向上等に、効果的・効率的に取り組むことが求められる。					